

アベノマスクから生まれ変わったガーゼタオルを使った タオル体操教室を実施します

～「カラダにも 社会にも きっといいこと。」を目指して～

みえ医療福祉生活協同組合（本部：三重県津市、理事長：鈴木浩）が運営する伊勢民主診療所（住所：三重県伊勢市浦口、所長：荒木潤）は、2024年6月27日診療所施設内にて、アベノマスクから生まれたガーゼタオルを使って体操教室を開催いたします。捨てられるはずのアベノマスクが今、社会にも、健康づくりにも役立てられています。



アベノマスクからつくられた商品の一つ「台ふきんケーキ」。マスクの耳の部分も再利用して、カラー紐として活用。

あのアベノマスクが、健康を作り出すアイデア商品に生まれ変わりました。



政府から配られた布マスク（通称アベノマスク）。地域住民からもお譲りいただいた分もあり、マスクが不足した当時は、当法人が運営する介護施設の利用者様のマスクにするなどでお世話になりました。しかし不織布のマスクが主流となり、手に残った330枚の布マスクに悩んでいる時に会ったのが Man to Man Passo 株式会社様（以下、パツコ様と表記します）です。パツコ様は、愛知県と岐阜県で就労移行支援事業所を運営していらっしゃいます。厚生労働省から約20万枚の布マスクを譲り受けたそうです。それを障がいをお持ちの利用者さんの技能訓練の一環で、布

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

みえ医療福祉生活協同組合伊勢地域 担当：上田 TEL：0596-24-7141 MAIL：miecoop.ise2@gmail.com



マスクの糸をほどいてガーゼにして、新たにガーゼ製品に作りかえました。私たちみえ医療福祉生協はその取り組みを知り、パツ様へ布マスクをお譲りしてご活用いただきたいと思い、ご縁が始まりました。

当法人では、日頃より地域住民の方と一緒に、健康づくり活動に注力しております。様々なテーマで健康づくりに関する会を開き、その数は年間約 250 回になります。今回は初めて、アベノマスクからできたガーゼタオルを使ってタオル体操を行うことにしました。ガーゼタオルを活用することで、地域住民の健康増進と、社会貢献に繋がることも期待しております。

イベント開催概要

- イベント名称 : アベノマスクから生まれたタオルを使った「タオル体操教室」
実施日時 : 2024年6月27日(木) 14時~15時
会場 : 伊勢民主診療所 2階 (三重県伊勢市浦口4丁目2-13)
参加費 : 350円(ガーゼタオル代) 体操後、タオルはお持ち帰りいただけます。
講師 : みえ医療福祉生活協同組合・組織部 上田 奈美



みえ医療福祉生活協同組合伊勢地域について

「誰もが気兼ねなく安心して利用できる医療機関を自分達の手で！」を合言葉に、地域住民の自主的な活動から誕生した医療生協(医療福祉生協)の団体です。組合員をはじめとする地域住民の皆様が、住み慣れた町で安心して暮らし続けることができるよう、医療から介護まで幅広く事業を運営しております。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

みえ医療福祉生活協同組合伊勢地域 担当: 上田 TEL: 0596-24-7141 MAIL: miecoop.ise2@gmail.com

【沿革】

- 1974年7月7日：七夕台風が伊勢地方を襲ったことをきっかけに、
全日本民医連と日本生協連が救援活動を実施
伊勢市岡本2丁目内に災害救急診療所を設置
- 1975年3月23日：「伊勢度会医療生活協同組合」創立総会を開催
組合員306名、出資金1,123,000円から事業開始
- 1976年4月11日：「伊勢民主診療所」開所
当時の組合員464名、出資金1,844,000円
- 1982年：第1回増築（診療所玄関の拡張工事）実施
当時の組合員1,147名、出資金11,386,000円
- 1988年：第2回増築（隣地購入後の拡張工事）実施
当時の組合員2,047名、出資金32,402,000円
- 1995年：阪神大震災救援活動に職員2名参加
当時の組合員2,948名、出資金58,909,000円



- 1998年4月5日：訪問看護ステーション「まごのて」開設
当時の組合員3,236名、出資金65,674,000円
- 2000年4月1日：居宅介護支援事業所「ほのぼの」開設
訪問介護「ちからもち」開設
当時の組合員3,331名、出資金68,040,000円
- 2003年10月1日：在宅総合センター「宮川さくら苑」開設
当時の組合員3,529名、出資金92,873,000円
- 2003年10月29日：日本における消費生活協同組合の発展に
多大の貢献をした実績が評価され
厚生労働大臣より表彰



- 2010年11月1日：認知症対応型デイサービス
「宮川さくら苑こもれび」開設
- 2011年4月1日：「伊勢度会医療生活協同組合」が
「津医療生活協同組合」、
「桑名医療生活協同組合」、
「四日市医療生活協同組合」、
「むろ医療生活協同組合」、
以上の医療生活協同組合と合併を行い、
「みえ医療福祉生活協同組合」が誕生



- 2014年3月1日：サービス付き高齢者向け住宅「そよかぜ」開設
- 2019年6月1日：訪問介護「さくらもち」開設
- 2023年4月20日：伊勢民主診療所建替え事業計画開始



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

みえ医療福祉生活協同組合伊勢地域 担当：上田 TEL：0596-24-7141 MAIL：miecoop.ise2@gmail.com

【組織概要】

名称：みえ医療福祉生活協同組合伊勢地域

所在地：三重県伊勢市浦口4丁目2-13

管理者：理事長 鈴木 浩

事業内容：診療所、訪問看護、居宅介護支援事業所、訪問介護ほか介護施設の運営、組合員活動の支援

設立：1975年3月23日（伊勢度会医療生活協同組合）

2011年4月1日（みえ医療福祉生活協同組合）

HP：<https://www.mie-hewcoop-ise.com/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

みえ医療福祉生活協同組合伊勢地域 担当：上田 TEL：0596-24-7141 MAIL：miecoop.ise2@gmail.com

カラダにも社会にも
きっといいこと。



アベノマスクから
生まれた
タオルを使った

タオル体操教室



捨てられるはずだった「アベノマスク」が障がいをお持ちの方の手により「ガーゼたおる」に生まれ変わりました。一緒にガーゼたおるを使って、身体をほぐして、鍛えましょう♪

会場

伊勢民主診療所 2階

三重県伊勢市浦口4丁目2-13

持物

体操のできる服装 / 飲み物

日程

6月27日 [木] 14:00~15:00

費用

350円 (ガーゼたおる代)

体操後、ガーゼたおるはお持ち帰りいただけます♪

アベノマスクから生まれた！？「ガーゼたおる」って？

愛知県と岐阜県で障がい者の就労移行支援事業所を運営する「Man to Man Passo 株式会社」様が、利用者さんの技能訓練として布マスクの糸をほどこきガーゼにして、新たな製品に作りかえました。さらに色を染めた「ガーゼたおる」はお風呂や汗ふき、スカーフなどさまざまなシーンで使えます。



みえ医療福祉生活協同組合
伊勢民主診療所
三重県伊勢市浦口4丁目2-13

お申し込みをお忘れなく！

☎0596-24-7141

申込受付時間 /
月曜日～金曜日
9:00-18:00

HOME PAGE



INSTAGRAM

